

令和8年産 麦作情報 No.1

令和7年10月1日
JA 東びわこ営農振興課
(TEL 0749-28-7851)
湖東農業農村振興事務所農産普及課
(TEL 0749-27-2228)

稲刈り後の早期額縁溝切りで乾田化を! 排水溝等の設置は 10月20日までに!

畠作物である麦は排水対策が最も重要です。排水対策を徹底することで、麦の発芽や生育が良くなり、除草剤や肥料の効果も高まります。

【排水対策のポイント】

●排水溝(明きよ)の設置

- ・ 水稻収穫後は速やかに溝堀機で額縁と内部の明きよを設置する。
- ・ 額縁は深堀り(20 cm以上)にし、尻水戸に確実につなぐ。
- ・ 溝のつなぎ目を連結する、水尻に向かって深くする等、水口から水尻までスムーズに排水されるようにする。
- ・ 麦跡に大豆を作付する場合は大豆栽培を考慮して畝幅を決定する。



●補助暗きよ(弾丸暗きよ)の施工

《施工例》

- ・ 5m 間隔を目安に施工する。排水が悪い場では間隔を狭くする。
- ・ 本暗きよがある場合は、深さ 30 cmくらいに施工し、本暗きよに交差させる。
- ・ 本暗きよがない場合は、深さ 20~30 cmに施工し、直接明きよにつなげる。サブソイラ施工時は額縁の排水溝底から引くように施工する。

